

自然教室チームだより ②

けいはんな記念公園「水景園」の自然観察  
と国立国会図書館の施設見学

7月2日(水)参加者11名。吉村さんから公園の説明を聞いたあと観察会を開始しました。

特にテーマの設定も解説者もなしで、見つけた植物について、お互いの知識を出しあって、話し合いながら進める形をとりました。

観察開始後まもなく見つけたクララ、「根を噛むとクラクラするほど苦いのでこの名がつけました。」「それ、ほんと?」「ほんとですよ。」と和やかに賑やかに知識の伝え合いをしながらたくさんの植物を観察出来ました。

見慣れない花を見つけ、「これ何ですか。」「???」ということで、ついにその場で同定することができず、「判ったら



教えて下さい。」となり、後日「アクシバ」と分かりました。とても変わった花でした。

この日はちょうど半夏生の日、花の下の葉っぱを白く変えて虫を呼ぶハンゲショウがちょうど見頃を迎えて



いました。花の少ない時期ですが、リョウブ、オカトラノオ、クチナ

シなどの白い花、マユミ、コマユミ、ムラサキシキブにゴンスイ、ナツハゼ、ウスノキなどの実が見られ、「秋に来てみたいね。」と話しながら昼食場の東屋に到着し、午前中の観察会を終えました。

午後は、国会図書館の施設見学をしました。地上4階、地下4階の施設ですが、地下の面積が広く、その書庫の広さはサッカー場の3個分も有ると言われ、驚きました。地上の芝生は地下の書庫の屋根であり、断熱効果と光の取り入れを考慮された奇抜な設計となっていました。(平岡久美)

帯解小学校 校庭の自然観察会  
実施報告

7月9日午後から急に雨模様になり予定していた校庭での自然観察会をやむなく体育館での実施に切り替えました。



ただ、あらかじめ雨を想定して準備を進めていたおかげで混乱もなく充実した観察会をすることができました。

約40名の子どもたち、10人近くのサポーターの皆さん、私たち5名のスタッフみんな揃って楽しいひと時を過ごしました。

取り上げたのはガクアジサイとセイヨウアジサイのちがい、いろいろな木の実、強い木キョウチクトウ、サクラの不思議、マツボックリのいろいろです。それぞれにいろいろな自然遊びをからませながら展開しましたが、すごい!知らなかった!もっとやりたい!といった感想が聞かれました。

自然工作はヒマワリとトンボの飾りのうちどちらかを選んでもらいました。それぞれ工夫を凝らして素晴らしい作品を仕上げ、うれしそうにもって帰りました。

雨の中、体育館での実施は久しぶりでしたがよい体験となりました。そして準備の大切さを実感しました。(倉田 晃)

(予告) 9月の自然観察会  
矢田丘陵の秋の植物観察

御宮知伸彦さんを講師に迎えて、下記のとおり実施します。

自然観察に興味のある方はどなたでもご参加ください。(詳細は9月号です。)

- 1.日時: 9月16日(火) 9時~3時の予定
- 2.行き先: 大和民俗公園の周辺
- 3.集合場所: 大和郡山市少年自然の家の前